

# 令和5年度 かもこの風拠点 事業計画書

## I. 拠点内容

### ○ サービス区分

- ・ 特別養護老人ホームかもこの風(指定介護老人福祉施設)
- ・ 特別養護老人ホームかもこの風(短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護)

## II. サービス取り組み

### 1. 各サービスの取り組み

#### A) 特別養護老人ホームかもこの風(短期入所生活介護含む)

##### ○ 行動指針

- ・ 誰もが入居を希望する施設を目指します
- ・ 入居者様はもちろん職員のしあわせも追求します
- ・ 地域の一員として共生します

##### ◆ サービスの取り組み

###### ➤ 介護サービス

- ・ 法人理念・施設行動指針をもとに安心・安全のサービスを提供します。
- ・ 各種研修を実施し、サービスの質を担保します。
- ・ 必要に応じて機能訓練を行い、ADLの低下を防ぎます。
- ・ 不適切なケアが起こらないよう研修・会議において周知確認します。
- ・ 看取り介護に対応し、その人らしい最期に寄り添います。

###### ➤ 医療的ケア

- ・ 喀痰吸引等研修へ介護職員が積極的に参加できるよう勤務調整を行います。
- ・ 介護職員個別にフォローアップを行い、喀痰吸引が確実にできるよう体制を整えます。

◆ ケアの質向上・専門ケアへの取り組み

- ・ユニットケアのメリットを最大限に活かします。

その人らしい生活を送って頂く為に 24 時間シートを活用し、個々に合った生活リズムで生活して頂くよう支援します。

- ・きめ細やかな教育を行います。

研修計画に基づき、必要な研修は確実に受講できるように調整します。また、個々のスキルアップに必要な研修は個別の研修計画に基づき外部研修等に参加できるよう業務調整します。

◆ 今年度の重点取組

- ・ ICT を活用し、安心して生活できる施設

昨年度末に導入した眠り SCAN を効果的に活用できるようチームで取り組みます。介護職員の業務負担の軽減とともに入居者様へ良質なサービスを提供できるよう ICT の活用を促進します。

- ・ 感染症対策の強化

昨年度はコロナウイルスの対応に追われ、課題が多く残りました。令和 5 年 5 月 8 日より 5 類へ移行することでの変化に対応します。しかしながら、施設内ではより厳しい基準での対応が必要であることから BCP の見直し、感染症対策に関する訓練等を通じて職員の感染症に対する意識を強める仕掛けづくりを行います。

- ・ 介護の質向上への取り組み強化

より教育を推進できるよう各フロアへ介護係長を配置する職員体制とし、より組織的に教育・情報共有ができる体制を構築します。介護の質向上のための基盤をつくり、「誰もが入居したい施設」へ近づけるよう取り組みます。

## 2. 拠点リスクマネジメント体制

- ・ 事故予防

事故発生防止・緊急対応研修 年 1 回以上受講（介護職員）

事故報告書・ヒヤリ・ハット事故報告書の分析・対策の検討 毎月開催

事故後カンファレンス 随時開催

事故発生防止委員会 3ヶ月毎開催

- ・ **人権擁護**
  - 人権擁護委員会 毎月開催
  - 高齢者虐待防止研修 年1回以上受講（全職員）
  - 身体拘束禁止研修 年2回以上受講（全職員）
- ・ **感染症予防**
  - 感染症予防研修 年1回以上受講（全職員）
  - 感染症対応シミュレーション 年1回以上受講（介護職員）
  - BCP（感染症）シミュレーション 年1回以上受講（全職員）
  - 感染症予防委員会 年4回開催
  - 臨時感染症対策委員会 随時開催
- ・ **情報管理**
  - コンプライアンス研修（個人情報保護含む） 年1回以上受講（全職員）
  - PCのセキュリティー対策
- ・ **設備管理**
  - 設備の日常点検 随時
  - 老朽箇所の計画的補修

### III. 職員体制・教育

#### 1. 職員配置及び人件費

A) 特別養護老人ホーム かもこの風(短期入所生活介護含む)

◆ 別紙予算案参照

#### 2. 職員確保対策

- ・ ホームページ・SNS への情報提供により介護の仕事の魅力を訴える。
- ・ ハローワークへの情報を常に最新にする。
- ・ 特定技能実習生の受入れを行う。

#### 3. 職員定着率向上対策

- ・ リフレッシュ休暇の実施
- ・ 有給休暇の取得支援（時間単位での取得等）
- ・ 定期的に上司との面談実施
- ・ メンター制度の実施

#### 4. 研修計画

法人研修計画として実施する。(別紙参照)

### IV. 会議・委員会等

#### 1. 会議

- ・施設長経営管理会議 月1回 法人内施設長・副施設長等にて法人経営上の課題について話し合う
- ・定例会議 月1回 管理職・リーダー以上の職員にて運営上の課題を話し合う
- ・係長会議 月1回 係長・課長・部長にて運営上の課題を話し合う
- ・フロア会議 月1回 各フロアの介護職員にてフロア毎の課題を話し合う
- ・ケアカンファレンス 随時 個別のケアプランについて話し合う
- ・食事衛生会議 隔月1回 食事や衛生管理等について話し合う。
- ・口腔ケア会議 隔月1回 口腔ケアについて話し合う。
- ・機能訓練会議 隔月1回 機能訓練について話し合う。
- ・行事レク会議 隔月1回 行事やレクリエーションについて話し合う。

#### 2. 委員会

- ・入所判定委員会 月1回 入所申し込み者について議論し、優先順位を決める
- ・事故・ヒヤリハット委員会 月1回 多職種にて介護上のリスクマネジメントについて話し合う。
- ・教育委員会 月1回 教育担当者を委員とし、教育を行う上の課題等話し合う
- ・安全管理対策委員会 月1回 施設長を委員長とし、管理職・各職種を構成メンバーとして安全管理についての対策についての委員会に分けて話し合う
- ・BCP検討委員会 月1回 感染症・災害BCPの訓練・見直しについて話し合う
- ・人権擁護委員会 月1回 不適切なケア・身体拘束禁止について話し合う
- ・感染症対策委員会 年4回 感染症対策について話し合う
- ・熱中症予防対策委員会 年1回 熱中症対策について話し合う
- ・医療ケアの安全対策委員会 年3回 喀痰吸引等医療ケアのリスクマネジメントについて話し合う
- ・事故防止対策委員会 年3回 事故防止対策について話し合う
- ・防犯対策委員会 年3回 防犯対策について話し合う
- ・褥瘡対策委員会 月1回 褥瘡対策について話し合う
- ・災害対策委員会 年2回 災害対策について話し合う
- ・衛生委員会 月1回 職員の衛生管理について話し合う

## V. 防災計画

1年に2回火災避難訓練を実施する（内1回は夜間想定）

1年に1回備蓄食訓練・防災訓練を実施する

1年に1回BCPに沿ったシミュレーションを実施する。

## VI. 資金計画

### A) 特別養護老人ホーム かもこの風(短期入所生活介護含む)

- ・ 目標稼働率 96%（請求ベース）

体調管理を行い、延べ入院日数を減少させる。また、入院者のベッドについて計画的にショートステイキャンセル待ちを受付けることで目標稼働率の達成を目指します。